

愛媛県総合計画 “未来につなぐえひめチャレンジプラン” の全体像

第1章 【計画の基本的事項】

- ・ 計画期間…令和5年度から8年度までの4年間
- ・ 「**県民共有の指針**」として、県民と課題を共有し、適切な役割分担のもと計画を推進
- ・ 人口減少対策の方向性を示した「愛媛県デジタル田園都市構想総合戦略」を統合し、引き続き一体的に推進
- ・ 計画を着実に実現するための県のスタンスを示す“**推進姿勢**”…**愛顔づくりへの”挑戦”**”

《政策と戦略の“創造”に向けた新しい行政運営》 《様々な主体と連携して取り組む“協働”》 《行政運営の適正化に向けた不断の“改革”》

- ・ エビデンスに基づく課題の的確な把握と成果重視の資源・財源の重点配分
- ・ 適切な成果指標の評価による具体的な成果の創出・見える化
- ・ 県と国・市町、公と民、適切な役割分担による地域課題の解決
- ・ 公民連携による質の高い行政サービスの実現
- ・ 行政のDXの推進等による職員の労働生産性の向上
- ・ 持続可能で安定した行財政基盤の構築
- ・ 政策立案型行政への一層の転換

第2章 【現状と課題】

- ① 人口減少と人口構造の変化
- ② ライフスタイル・価値観の多様化
- ③ 経済のグローバル化等の影響と県内経済の将来展望
- ④ 増大するリスクに対処する体制づくり
- ⑤ デジタル化の進展
- ⑥ 環境問題の深刻化

+

【県民参加の視点】

- 将来世代(2040年に社会の担い手となる中高生)を対象としたアンケート
- 県民2,000人(18歳以上)アンケート
- 業界団体アンケート(80者)

第3章 【2040年頃の目指すべき愛媛の将来像】

基本理念：愛のくに 愛顔あふれる愛媛県

《目指すべき将来像》

若者をはじめ、県民誰もが自らの希望を実現でき、安全・安心で豊かな人生を送れる持続可能な愛媛県

目指すべき将来像からバックキャスト

〔愛媛づくりの方向性〕

- 1 【人】次世代を育み、誰もが活躍できる愛媛県
- 2 【経済】“稼ぐ力”を高め、県民所得が向上した愛媛県
- 3 【暮らし】安全・安心で快適に暮らせる持続可能な愛媛県

- ◎ 目指すべき将来像の達成に向け、KGIを定め、政策・施策体系に反映
- ◎ KGIの検証により地域課題の状況を明確に診断

目指すべき将来像を実現するための
4年間の取組み

第4章 【政策横断的な視点】

- ・人口減少を見据えた視点
- ・新型コロナで社会変容をもたらしたデジタル化の視点
- ・愛媛県におけるSDGs推進の視点

第5章 【分野別計画】

現状と課題、取組みの基本方向、主要な取組み、KGIなどの県政の進むべき方向性を県民と共有

- ◆2040年の将来ビジョンの実現に向けた4年間の方向性と戦略
- ◆3つの「愛媛づくりの方向性」を実現する、具体的政策・施策をKGIとともに提示

【3分野と政策体系】

1. 人

- ①人を惹きつける住み続けたい愛媛づくり
- ②誰もが健康で豊かな生活を送ることができる愛媛づくり
- ③子どもたちのたくましい成長を支える教育立県えひめの実現

2. 経済

- ④地域の稼ぐ力と県民所得の向上
- ⑤交流人口拡大による国内外からの活力の取り込み

3. 暮らし

- ⑥誰もが安心して暮らせる社会づくり
- ⑦地域の都市機能の維持・最適化
- ⑧リスクから県民の命を守る安全・安心な生活基盤の充実
- ⑨環境を守り自然と共生する社会の実現



知事公約の
具現化

第6章 【エリア(東・中・南予)構想】

〈各地域のエリアコンセプト〉

[東予]ものづくり産業と魅力ある自然や歴史文化資源等を核として地域の発展を支える活力創造エリア

[中予]県内外から集まる人・モノ・情報を活用し他地域を牽引する多機能エリア

[南予]豊かな自然の恵みと穏やかで情緒あふれる癒し空間が人を惹きつける交流促進エリア

計画の着実な推進

県民のニーズを的確に捉えながら、適切なマネジメント・サイクルを実践し、
県民が豊かになるよう意識して施策を展開していく。

【参考:前計画からの変更点】

(新計画)

- 県民を巻き込んで目標達成を目指す
“県民共有の指針”
- ゴール(目標)を意識した政策・施策体系
- バックキャストによる目標設定

(現行計画)

- 県政運営の基本方針
- ボトムアップによる政策・施策体系
- フォアキャストによる目標設定